

この年の お財布事情

特集②

令和3年度当初予算

令和3年度当初予算は、令和2年度3月補正予算と一体の「13カ月予算」とし、新型コロナウイルス対策関連事業と国土強靱化関連事業を切れ目なく進められるよう予算編成を行いました。ここでは、令和3年度一般会計予算概要を中心にお知らせします。

総額208億円
前年から10億円弱増

令和3年度当初予算は、令和2年度と比較すると6億8800万円増（6.0%増）で総額121億400万円となりました。うち、新型コロナウイルス対策事業は2億7143万円、国土強靱化関連事業は2814万円と

なっています。

また、8つの特別会計と水道事業会計の収益的支出・資本的支出をあわせた全ての会計総額は、208億9584万円、令和2年度当初予算額と比較して9億8513万円の増（4.9%増）となっています。

歳入の概要

国庫支出金は新型

コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の増により前年度比30.0%増となっています。

業費が前年度比166.6%増となっています。一方、補助費は宮津与謝環境組合負担金の施設建設事業費分の皆減により、前年度比9.5%減となっています。

認定こども園建設事業など普通建設事業費の増に伴い町債も増となりましたが、起債発行額を極力抑えるため、老朽化施設の解体工事費については基金を繰り入れることとしたため、基金繰入金が前年度比32.4%増となっています。

歳出の概要

認定こども園整備事業費等の増により、普通建設事

業での組み替えも視野に入れ、切れ目ない弾力的な予算編成に努めます。



ようこそ町長室 特別編

昨年度に引き続き、町長が有線テレビ等を通して、予算や関連事業を説明するとともに、「まちづくりアンケート」を実施します。回答時に今月号もご参照いただくこととなりますので保管をお願いします（詳細は次号でお知らせします）。

一般会計歳出 [目的別]

議会費	1億1,100万円 (0.9%)
総務費	11億8,070万円 (9.8%)
民生費	41億9,169万円 (34.6%)
衛生費	10億3,175万円 (8.5%)
労働費	1,690万円 (0.1%)
農林水産業費	4億1,102万円 (3.4%)
商工費	3億4,312万円 (2.8%)
土木費	13億8,136万円 (11.4%)
消防費	7億6,221万円 (6.3%)
教育費	9億4,642万円 (7.8%)
公債費	16億9,308万円 (14.0%)
諸支出金	1,840万円 (0.2%)
予備費	1,636万円 (0.1%)

一般会計歳出 [性質別]



一般会計歳入



特別会計・水道事業会計予算

宅地造成事業特別会計	7,102万円
下水道特別会計	16億8,300万円
農業集落排水特別会計	3,140万円
介護保険特別会計	28億2,000万円
土地取得特別会計	37万円
国民健康保険特別会計	24億3,300万円
後期高齢者医療特別会計	3億3,830万円
財産区特別会計	9,014万円
水道事業会計	13億2,461万円
合計	87億9,184万円

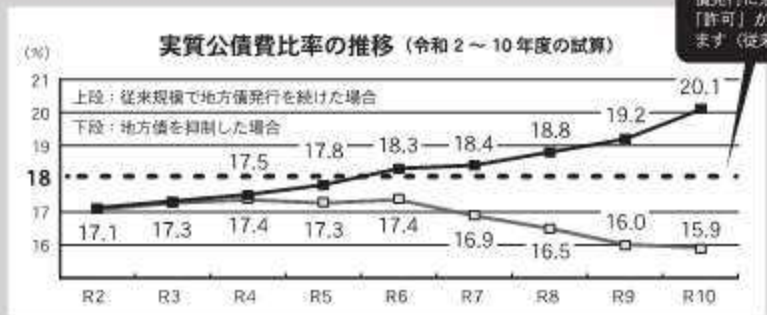
KEYWORD 実質公債費比率

地方自治体の借金負担（地方債償還金）の重さを測る指標「実質公債費比率」の上昇が町財政の課題となっており、令和元年度決算時の比率が17%（3カ年平均）と平成20年度以降で最も高くなっています。一般会計での借金負担に加え、上下水道等を運営する特別会計等の借金に対する負担が非常に重く、比率悪化の大きな要因となっています。今後、従来の規模で地方債発行(借金)を続ける

と、町財政は危険な状態になってしまいます。

この対策として、令和2年度に行った減債基金を活用した繰上償還に加えて、令和4年度から10年度までは地方債を借り入れて実

施する建設事業を必要性の高いものから選択して実施する等、従来は年平均約16億円だった一般会計の地方債発行額を年間10億円規模に抑制することで借金負担の抑制に努めます。



KEYWORD 財政調整基金

令和3年度当初予算では、地方公共団体の貯金にあたる「財政調整基金」から一般会計に4億4,500万円繰り入れています。昨年度と比較して1億4,500万円減少していますが、例年4～5億円程度繰り入れる予算編成としており、令和3年度末には残高が約11億3千万円になると見込んでいます。歳出を極力抑制することで、決算期にはなるべく基金を取り崩さないよう努めます。

